設立50周年記念事業

「更生保護を考える秋の茶会」主催者挨拶

本日は更生保護を考える秋の茶会にお越し下さり、誠に有難うございました。お陰様で、13時からスタートしたお茶会では和やかな時を過ごしております。私達の実力では厳粛な50周年式典を開催することはできませんが、設立50年目の節目の年に、市民の皆様と秋の一日このように更生保護のことを考える集いが開催できたことは有難く、嬉しいことでございます。

50周年といえば、新幹線開業50年が2日前の10月1日にございましたし、東京オリンピックの開催から50年ということで、戦後の復興から抜け出して、更に高度な経済成長や人々の幸せを求めて走り出す時代の昭和39年、12月8日に更女会は設立しました。感慨深いものを感じます。

永きにわたり、継続的に活動できましたのも、ひとえに、掛川市地区保護司会、県更生保護女性連盟、掛川市長様はじめ市役所福祉課のお導き、また会員としてご尽力賜りました物故者の皆様、そしてお元気に現在もご活躍の先輩会員の御陰であります。ここに謹んで設立50年目の理事代表として心から厚く感謝を申し上げます。

本日は会員による「更女のお茶」の煎茶席、そして会員の手作り洋菓子の紅茶席（掛川紅茶使用）を用意いたしました。市民の皆様と更生保護について語らう場と致します。

また、これからご披露しますホームページも、会員で実行委員会を設置し、ワークショップを3回開き、作業部会3回、そして寄稿文など集め、市の協働事業助成金を活用させて頂き、手作りしたものです。

これまでの活動の軌跡を確認するとともに、会員や市民の皆様に地区更女会活動を可視化することが出来ますし、今後は実施活動が蓄積されて記録となって、次世代へ渡すことが出来ますので、大いに活用してまいりたいと思います。

これからも、先輩がされたように、これからの次世代を見据えて、私達のこの程掲げた「支え合い優しさ育む地域の力」というスローガンを旗印に、青少年育成、犯罪・非行の予防につながる地域づくりや防犯の啓発、そして更生への直接支援など更生保護の実践に努めて参りたく存じます。今後とも御来賓はじめ市民の皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。

本日は、更生保護を考える秋のお茶会にご参集賜り誠に有難うございました。重ねて心から御礼と感謝を申し上げ、開催の挨拶と致します。

平成26年10月3日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　掛川地区更生保護女性会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　　戸塚久美子